

令和元年第9回宝達志水町教育委員会会議録要旨

開会日時 令和元年9月9日（月）
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第一会議室
出席委員 北山教育長、市村委員、松田委員、大崎委員、近岡委員
欠席委員 なし
説明員 岡田学校教育課長、笠松学校教育担当課長、定免生涯学習課長、村井文化財室長

開 会 午前10時00分

1 前回会議録の承認について
会議資料により報告を行った。

2 教育長事務報告
会議資料により要点報告を行った。

3 付議議件
議案第13号 宝達志水町教育委員会事務局庶務規則の一部を改正する規則について
岡田学校教育課長が別紙資料に基づき説明し、学校図書館の文書編さん分類及び保存区分の規定の追加について原案のとおり承認された。

議案第14号 宝達志水町教育委員会点検及び評価について
岡田学校教育課長、定免生涯学習課長及び村井文化財室長が資料に基づき説明し、原案のとおり承認された。

4 報告事項

(1) 第71回石川県民体育大会総合成績について
定免生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

(2) 宝達志水町青少年国際交流推進事業について
定免生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

5 その他

(1) 宝浪漫マラソン2019について
定免生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

(2) 宝達山ヒルクライム2019について
定免生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

(3) 今後の日程について
学校教育課長が今後の日程について説明を行った。

(委員の意見等)

質問	大崎委員(宝達志水町教育委員会事務局庶務規則の一部を改正する規則について) ○学校図書館及び町立図書館の蔵書一覧を閲覧することはできるのか。
回答	岡田学校教育課長 ○図書館システムを導入しているので、学校ごとに配置されている蔵書及び町立図書館の蔵書は把握できる。
質問	松田委員(宝達志水町教育委員会事務局庶務規則の一部を改正する規則について) ○今まで学校図書館の文書管理の規定がなかったそうだが、今まで管理はどうしていたのか。
回答	岡田学校教育課長 ○宝達中学校が開校したときに学校図書館司書を配置し、現在5年目を迎える。現在、書類はすべて保存している。今後、書類を保存区分に分けたあと、廃棄できる年数に達している書類は廃棄し、保存年限に達していない書類は保存する。
質問	松田委員(宝達志水町教育委員会点検及び評価について) ○35ページの(1)生涯学習の充実で平成30年度決算と平成31年度予算の金額に差がある理由はなにか。
回答	定免生涯学習課長 ○平成31年度は青少年国際交流推進事業でオーストラリアのヌーサへ派遣する費用が含まれた予算額となっている。平成30年度はヌーサへの派遣事業、また受け入れ事業もなかったため決算額は少なくなっている。このことが主な理由である。
質問	市村委員(宝達志水町教育委員会点検及び評価について) ○3人の外部評価委員が評価をしているが、事務局から説明して評価されているのか。また、一部の行事に足を運び現地を確認した上で、主な取り組み、成果及び評価と課題が相違ないか判断して評価しているのか。
回答	岡田学校教育課長 ○教育委員会で項目や内容をまとめ、担当者が評価したのが内部評価である。資料は事前に配付し内容を見ていただいたうえで、外部評価委員の3人がそれぞれ評価したトータルが外部評価として反映されている。
質問	松田委員(宝達志水町教育委員会点検及び評価について) ○喜多家の入場者数が伸びているように感じるが努力されているのか。
回答	村井文化財室長 ○平成29年度は能登空港の利用者拡大のため、石川県が喜多家を含めたコースを設定した。平成30年度は北陸新幹線の利用者拡大のため、石川県が能登を含め

	たコースを設定した時に喜多家を含めたためと思われる。
質問	松田委員（宝達志水町青少年国際交流推進事業について） ○派遣された人数と受け入れする人数は違うが、なぜか。
回答	定免生涯学習課長 ○派遣は10人で受入れは16人のため、1家庭で2人を受け入れしてもらう家庭もある。平成29年度は派遣人数より受入人数が少なかったため、受け入れをしていない家庭もあった。このため、今年度は受け入れをお願いしている。
質問	松田委員（宝達志水町青少年国際交流推進事業について） ○前回の会議で、今後の派遣事業の受け入れについて、現地の学校と話し合いを行うと聞いていたが、行ったのか。
回答	定免生涯学習課長 ○派遣事業について、町からヌーサへは毎年派遣し、ヌーサから町へは隔年である。受け入れ回数の違いにより負担が大きいと感じているため、現地の学校の校長と話し合いをした。その結果、今までどおり毎年来ていただいても喜んで受け入れするという返事を頂いた。このため、派遣事業は毎年、受入事業は隔年で実施していきたい。
質問	大崎委員（宝達志水町青少年国際交流推進事業について） ○青少年国際交流推進事業を行うことによって、中学校全体に良い影響があったなど聞いているか。
回答	定免生涯学習課長 ○実際は聞いていないので詳しいことはわからないが、11月1日の学校公開日に全校生徒の前で発表をするのでその話を聞いたり、引率の先生が授業等で話をしたりしていたので、派遣事業を行っていることはわかっているため、少しは国際感覚が養われていると思う。
質問	市村委員（宝浪漫マラソン2019について） ○宝浪漫マラソンの県外と県内の参加者の昨年と今年の比較について。
回答	定免生涯学習課長 ○昨年の資料は手元にないので分からない。今年的人数は石川県内1,365人で町民122人。その他県外からたくさん申し込みを頂いている。
質問	大崎委員（宝浪漫マラソン2019について） ○昨年は通行止め等でトラブルがあったと思うが、それを防ぐため今年はどういう工夫や対策を考えているのか。
回答	定免生涯学習課長 ○昨年は、柳瀬交差点で大渋滞になり大変ご迷惑をかけた。実行委員会から、柳瀬交差点の通過方法について、最初のランナーは信号を点滅にして交差点を通

	<p>過するが、その後のランナーは信号のとおりとし、赤信号ならばランナーを止めると聞いている。少しでも渋滞をなくすような対策を講じている。国道 159 号については、末森城付近から子浦交差点まで通行止めとなるが、事前に看板を設置し、少しでも渋滞を招かないよう周知している。</p>
質問	<p>市村委員（その他） ○9月から2学期が始まり、各学校でエアコンが稼働されていると思うが、先生や児童生徒の評判はどうか。</p>
回答	<p>岡田学校教育課長 ○エアコンは8月下旬から使用していただいている。8月後半は天候不順だったが、9月に入り30度を超える日もあった。エアコンを使って児童生徒の体調について管理をしてほしいと先生にお願いしている。エアコンを使って快適な環境で授業をされ、喜んでいると思っている。</p>
質問	<p>市村委員（その他） ○2学期がスタートしたが、児童生徒の出席状況はどうか。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長 ○児童生徒の出席状況について、先週1週間、新学期が始まって1日も登校できていない児童生徒は、小学校で1人です。出席をしたり欠席をしたりを繰り返しながら登校しても自分の教室に入れずに別室で授業等を行っている児童生徒は小学生2人、中学校3人である。</p>
質問	<p>大崎委員（その他） ○夏休み中の問題行動や事故はあったか。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長 ○聞いていません。</p>
質問	<p>近岡委員（その他） ○熱中症になった児童生徒はいたか。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長 ○聞いていません。</p>
質問	<p>近岡委員（その他） ○長年使われていない空き家のことについて、役場のどこに問い合わせればよいか。</p>
回答	<p>岡田学校教育課長 ○空き家の活用については企画振興課が、危険な家屋は地域整備課が担当課となる。</p>
質問	<p>近岡委員（その他） ○宝浪漫マラソンについて、もっとPRすればどうか。</p>

回答	定免生涯学習課長 ○実行委員会に、もっとPRするよう伝える。
質問	大崎委員（その他） ○学力調査について、羽咋市に次いで良かった。教育委員会点検及び評価について、「確かな学力をはぐくみ、みずから課題を見つけ、主体的によりよく解決できる力の育成を目指します。」がB評価である。いい成績を収めており成果が上がっているので、どういうところが良かったのか教えてほしい。
回答	笠松学校教育担当課長 ○今後、評価をしていきたい。
質問	大崎委員（その他） ○成績が良かったことで力を入れたことはあるか。
回答	笠松学校教育担当課長 ○学びの連絡協議会を月1回開催し、研究主任、教務主任、場合によっては管理職に集まっていたいただき、情報交流をしている。先生の分析力が上がり正しい分析ができるようになったので、次の取り組みがなされているかのチェックをしていきたい。

閉 会 午前11時20分